

指導医・専門医合格者コメント



古市 嘉秀
(滋賀県)



島田 惇平
(埼玉県)



岡 昌由記
(東京都)



山田 陽子
(東京都)

この度、30年弱の日本口腔インプラント学会の活動を通して遅ればせながら、指導医取得ができました古市 嘉秀です。

京都、滋賀、三重で医療法人緑和会 グリーン歯科グループを運営しており現在は、関西支部委員長を拝命しております。

まずは、今回の指導医取得に際して、専門医委員会の小倉先生、佐久間先生始め田中会長、中野副会長に色々アドバイスいただき、感謝の一言です。

日本口腔インプラント学会専門医のハードルは、他の学会に比べるとかなり高いと感じておりますが、20年ほど前に何とか取得でき、自分では、満足してしまい一息入れているとあっという間に20年が過ぎました。指導医は、100症例も甘くは無く、やはりこれだけの歳月と、経験が私には必要だったかもしれません。それに加えて、論文が開業医の我々にはかなりの関門です。浅賀先生、若井先生のご推薦で、日本大学松戸歯学部との協力も得ることができ、10年越しで何とか論文も揃えることができました。何より、私より若い先生方が、昨年4名指導医合格され、お尻に火が付いたのが一番大きかったかもしれません。

昨年、コロナにかかりましたが、すこぶる元気で、何もできない10日間があったので、最後の論文としての症例投稿をしようと決意し、何とか、試験に間に合うことができました。やはり、意志のある所に、成果が付いてきます。皆さんも、専門医、指導医を意識して、精進続けられてはいかがでしょうか。

今後は、機会をいただければ、インプラント学会でも、何かのお役に立てればと考えております。感謝。

古市 嘉秀

この度日本口腔インプラント学専門医試験に合格し、専門医の資格を取得することができました。これまで連続で“専門医試験全員合格”を謳っているCISJの名の下に受験をさせていただき、非常に緊張しましたが、今年も3人受験し、3人とも合格することができ安堵しております。

CISJでは専門医試験の準備として、前年の4月に個別相談会、5月に申請審査会、そして12月に直前説明会を開催していただき、専門医委員会の先生方に熱い指導をしていただきました。

個別相談会では、全20症例の選定、受験が可能なかどうかを判断していただきました。私は最初に準備した症例から約半分を差し替えて提出することとなりました。申請審査会では専門医委員会の先生方に厳しい口頭試問をしていただき、本番のシミュレーションができました。そして直前説明会では、試験当日の具体的なアドバイスをいただくことができました。専門医委員会の中には、最近専門医を取得された先生も在籍されており、実際の試験会場の様子なども細かく指導していただきました。

実際の試験はというと、提出した症例に関してはCISJで何度も吟味したため、ほとんど触られることはなく、インプラントの知識を問われる口頭試問ばかりでした。CISJでの厳しい指導をクリアすれば、間違いなく合格できると実感しました。

今後はインプラント専門医として、一般の方々に安心安全なインプラント治療を提供してだけでなく、インプラントを行う歯科医師に対しても安全な

指導医・専門医合格者コメント

インプラント治療を指導し、普及させていけたらと思っています。今後も CISJ の先生方とともに学び、この資格を最大限活かしていきたいと思っています。会長の田中先生はじめ、専門医委員会の先生方にはこの場をお借りして感謝申し上げます。

島田 惇平

この度、日本口腔インプラント学会の専門医を受験し合格できたことを報告させていただきます。また今回多くの日本インプラント臨床研究会の方々のご指導に感謝いたします。私はこの研究会に所属したのが2012年ですのもう10年以上経過してしまいました。元々がこの研究会にお世話になろうと思った理由がインプラント学会の専門医を取得するのが最も大きなものであります。もっと早く取るつもりで入会しましたが、10年以上経ってしまった原因は、もちろん多数歯欠損症例がない、というのがありますが自分自身の性格にあります。つつい面倒くさいと先に延ばしがちで試験に何が必要かも理解しないまま何年も過ぎてしまいました。そのようなことは誰でもあると思います。日常臨床にずるずると埋没していくのを助けてくれ後押ししてくれたのが、専門医委員会の先生方をはじめとする研究会の先生方でした。そのような環境にいなければさらにダラダラと時間が経ち、さらには取れないまま終わる、ということは十分考えられます。日常の歯科診療も一人ではできずスタッフ、技工士、業者の方々に助けられて初めて成り立つものです。本当に研究会の先生方には感謝いたします。専門医を取得することはその事だけでなく 研究会の先生方からの直接の教えや研修会などに参加させていただき学ぶ機会を得てインプラント治療や歯科治療の知識、技術向上を図ることに他ならないことと思います。今後は専門医として、さらに進歩しているインプラント治療について先生方に学ぶことだけでなく勤務医など若い先生に対してアウトプットし、微力ではありますが、当研究会に還元できるように、またインプラント治療の発展にもつながるように努力していくつもりです。

今後とも、ご指導のほどよろしく申し上げます。

岡 昌由記

この度、日本口腔インプラント学会の専門医試験に合格でき、専門医の資格を取得できましたことをご報告いたします。日本インプラント臨床研究会で女性第2号とのことで非常に嬉しく思います。

これも一重に、専門医委員会の先生方の熱いご指導のおかげであると痛感し感謝しております。

何度か専門医試験を試みようとしたのですが、挫折してしまい、半分諦めていた頃に、田中会長や他の先生方に専門医受けてみないかと後押しされ、もう一度頑張ってみようという気持ちになりました。本当にあのお言葉がなければ今の専門医合格には至らなかったと思います。また、この専門医試験にあたり、準備段階である4月の個別相談会、また5月の申請審査会、そして、12月の直前説明会におきまして20症例の選定、多数歯欠損症例の選定など、非常に詳細な部分まで審査していただき、自分が気づかなかった点を指摘していただきました。言うまでもないことですが、インプラント治療したその歯だけを診るのではなく、全身的、全顎的な状態を把握し確実に診断することが重要である、つまり、"木を見て森を見ず"ではなく"森を診る"ことが重要であること、そして医療人としての自らの役割を再確認させていただきました。

今後もインプラント専門医として、確実なインプラント治療を提供するとともに、今後のインプラント治療の発展につながる様に尽力致します。これからもご指導のほどよろしくお願い致します。

会長田中先生をはじめ、日本インプラント臨床研究会専門医委員会の先生にはこの場をお借りして感謝申し上げます。

山田 陽子

合格おめでとうございます

指導医合格 古市 嘉秀先生

専門医合格 岡昌 由記先生、島田 惇平先生、
山田 陽子先生

ケースプレゼンテーション試験合格

阿部 智信先生、内田 博文先生、
北野 祥真先生、小島 史雄先生、
塩野 篤史先生、根岸 清英先生、
橋村 吾郎先生、渡部 正義先生、
和田 恭昌先生 (五十音順)